

キャラクター名  
緋田 阿梅 (ひだ おうめ)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	士官女学生
	サラマンダー					
オプション			年齢	15	性別	女
覚醒	生誕	衝動	闘争	初期侵食率	33	%
出自	義理の両親	経験	戦死	邂逅	友人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	42
肉体	4	1	2	3		10	行動値	4
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	6		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 軍事	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
氷炎の剣「紅姫」	白兵	10r+10	6	11		(地獄の氷炎含まず)
紅蓮絶刀	白兵	10r+10		25		コンセ+炎の刃
紅蓮絶刀・烈火	白兵	13r+10		45		↑+アマテラス、結合粉碎
紅蓮絶刀・千両花火	白兵	11r+10		65		↑+クロスバースト

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ：噂好きの友人	
コネ：傭兵	
インプレム：コンパクトフォーカス	

合計装甲： 0    合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
Dロイス 永遠の炎	P 信頼	N 不安		
緋田鎮種	P 傾倒	N 偏愛		
園宮久遠 S□	P 信頼	N 恥辱		
守林樹	P 尊敬	N 疎外感		
田中敦	P 感服	N 悔悟		
	P 好意	N 隔意		
	P 誠意	N 不安		

最大財産P: 4    残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:サラマンダー	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-Lv(下限値7)							
エターナルブレイズ	5	4	セットアップ	至近	自身	自動	Dロイス	
効果:	ラウンド中サラマンダーのエフェクトを使った攻撃の攻撃力+[Lv×4]、行動値-5							
氷炎の剣	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	「氷炎の剣」装備							
氷の回廊	1	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	飛行状態で戦闘移動、移動距離+[Lv×2]m							
炎の刃	7	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	攻撃力+[Lv×2]							
結合粉碎	5	4	メジャー	-	-	対決	ピュア	
効果:	攻撃D+Lv個、装甲値無視							
地獄の氷炎	7	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	「氷炎の剣」攻撃力orガード値+[Lv×3](使用時選択)							
クロスバースト	5	4	メジャー	-	-	対決	80%	
効果:	攻撃力+[Lv×4]、判定D-2個							
閃熱の防壁	5	4	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果:	対象の受けるダメ-[Lv+2]D、ラウンド1回							
氷盾	5	2	オート	至近	自身	自動		
効果:	ガード値+[Lv×5]							
蒼き悪魔	7	3	オート	至近	自身	自動		
効果:	ガード時宣言、自分を攻撃したキャラに[Lv×3]点HPダメ、ラウンド1回							
アマテラス	5	4	メジャー	-	単体	対決	リミット	
効果:	《炎の刃》と併用、攻撃力+[Lv×4]、判定D-2個							
氷熱の軍団	7	10	イニシアチブ	視界	シーン(選)	自動	120%	
効果:	他エフェクトと組み合わせ不可、ラウンド中対象の攻撃力+[Lv×4]、シナリオ1回							

一言で言うなら熱血漢で戦馬鹿。あと食いしん坊。  
何事にもまっすぐ立ち向かう真面目な子だが、とかく単純で熱くなりがち。  
守り刀的な存在の緋鞘の太刀を手放さず、後生大事に持ち歩いている。  
エフェクト使用時刀から火の粉が花弁のように散る。  
ころころと表情の変わる子犬のような雰囲気、よく笑いよく泣く。  
軍学校に向かう際の養父との別れ際でも号泣し、汽車の隣の席の人を大いに困惑させた。

軍人の家の養女で立派な軍人になるべく精進中だが、  
それよりも義父個人への忠誠が強く、彼を人生の師と仰いでいる。  
伝統を貴ぶ性格の義父の影響でとても礼儀正しく、道のつくものは一通りできる。  
彼の趣味である時代劇観賞にももちろん影響を受け、テンションが上がると武士っぽい話し方になる。おやかたさまー

経歴的になんか一回死んだっぽいのが単純にBUSHIDOに目覚めただけかもしれない。  
知らん。  
ちなみに背負っている太刀は普段はぼろぼろの鈍で、エフェクトを使用するまではとても使える代物ではない。

